

## アンケート調査概要

### (1) 調査の目的

市民及び市内事業所の皆様の環境に関するニーズ等を把握し、計画に反映させていくことを目的として実施した。

### (2) 調査方法

市民用は市内居住の18歳以上の方の中から1,300名を抽出し、事業所用は市内事業所から無作為に300事業所を抽出し、郵送によってアンケート用紙を配布した。回収方法については、郵送もしくはWEBにより行った。

### (3) 調査期間

2024年3月22日(金)～2024年4月12日(金)

### (4) 市民アンケートの配布対象者

市民アンケートの配布対象者は、地域別・年代別・男女別の区分により、人口構成比に合わせて設定した。

### (5) 事業所アンケートの配布対象者

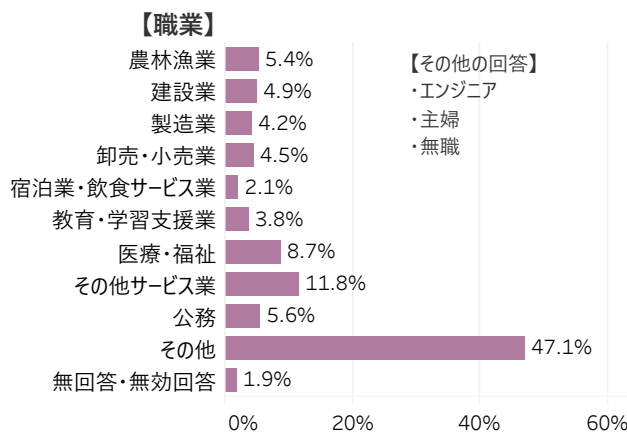
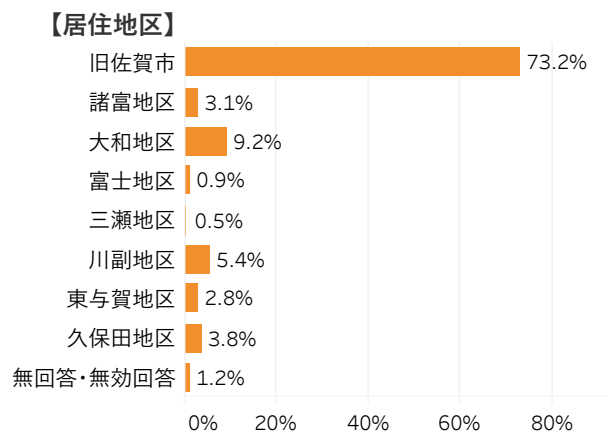
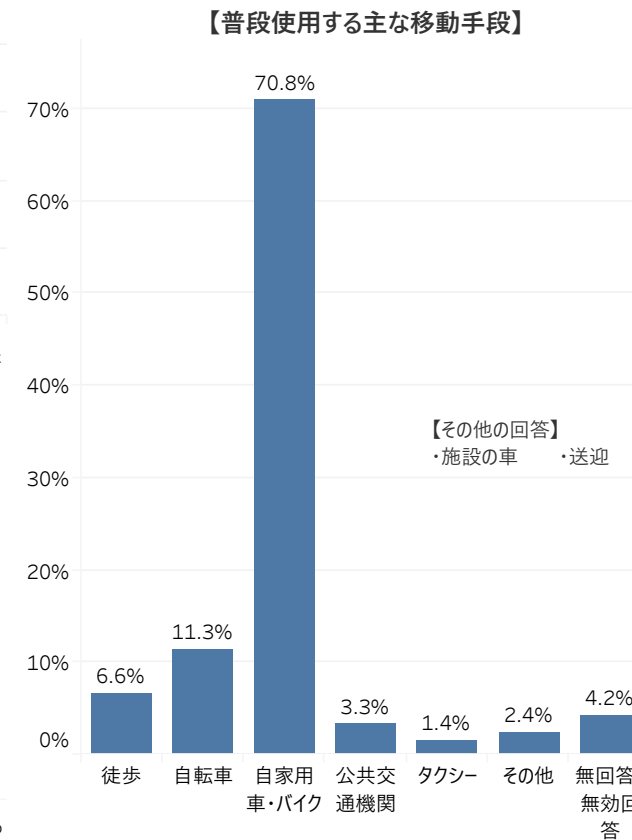
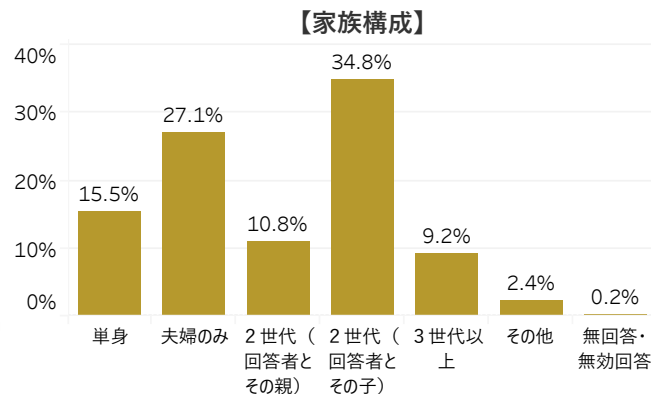
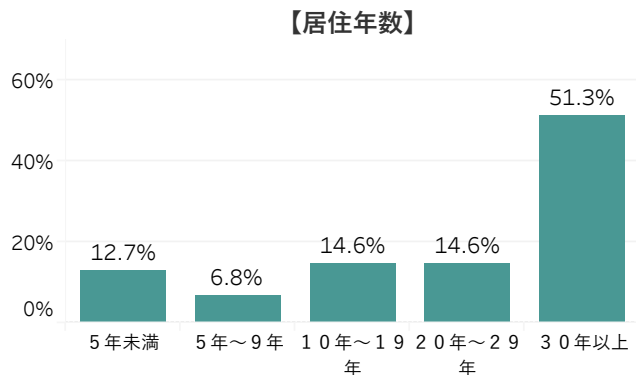
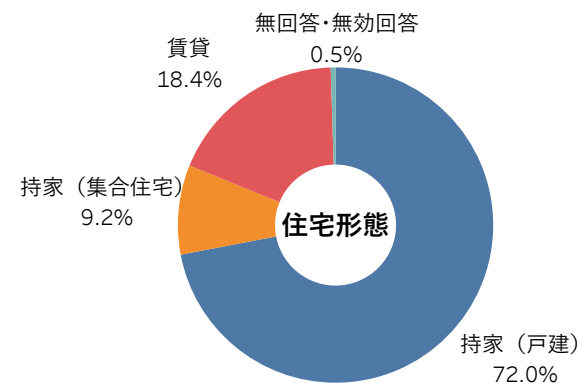
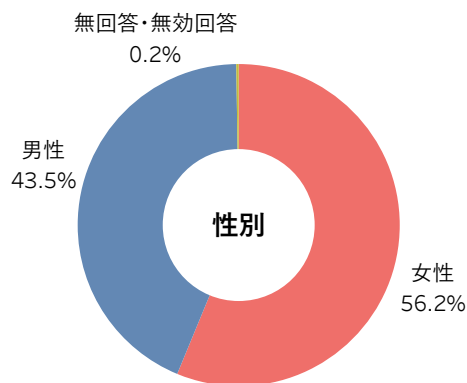
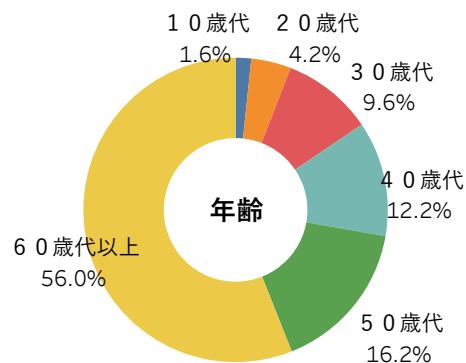
事業所アンケートの配布対象者は、市内の全事業所のうち、市内に本社があり市税を納税している事業所から無作為に300事業所を抽出した。

### (6) 回収率

		市民用	事業者用
配布数		1,300通	300通
回収数	紙	334通	78通
	WEB	91通	18通
	合計	425通	96通
回収率		32.7%	32.0%
調査期間		3週間	3週間

# <市民>

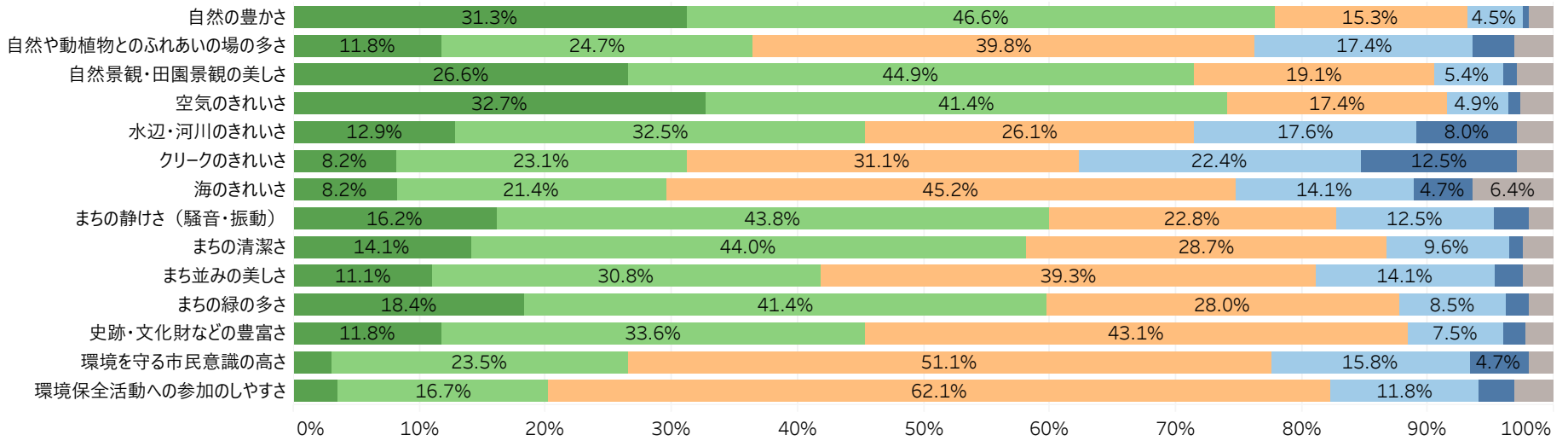
## 問1 回答者の属性



# <市民>

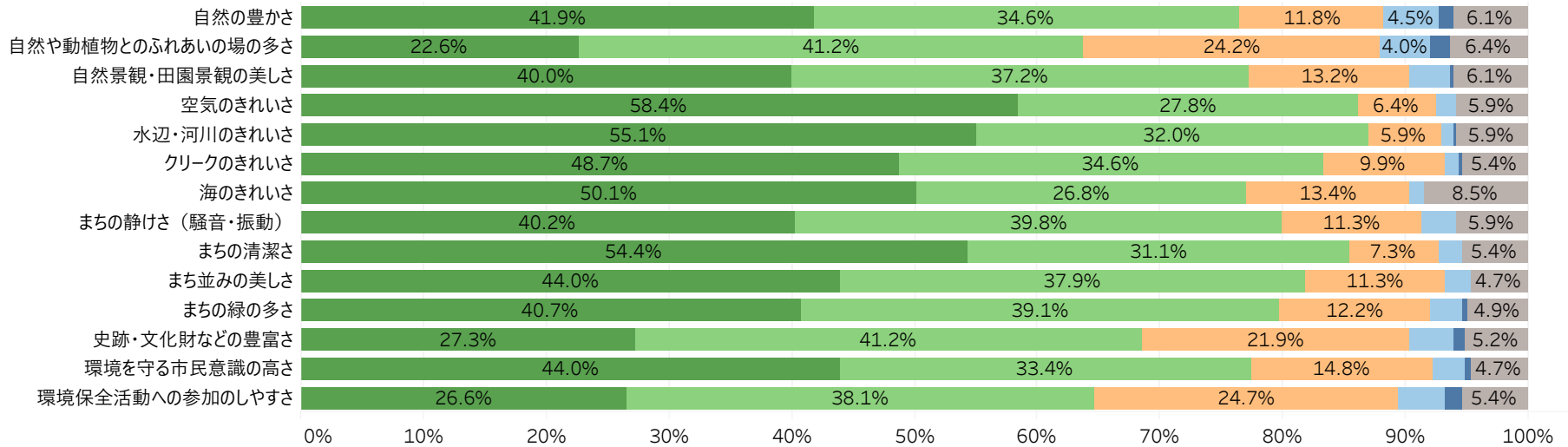
Q2-1 回答 ■ 満足 ■ やや満足 ■ どちらともいえない ■ やや不満 ■ 不満 ■ 無回答・無効回答

## 問2 満足度



Q2-2 回答 ■ 重要 ■ やや重要 ■ どちらともいえない ■ あまり重要でない ■ 重要でない ■ 無回答・無効回答

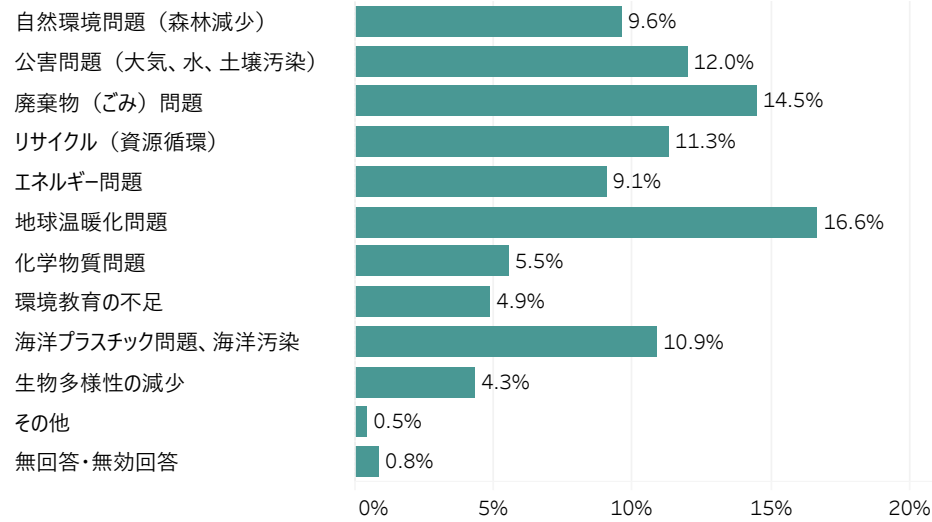
## 問2 重要度



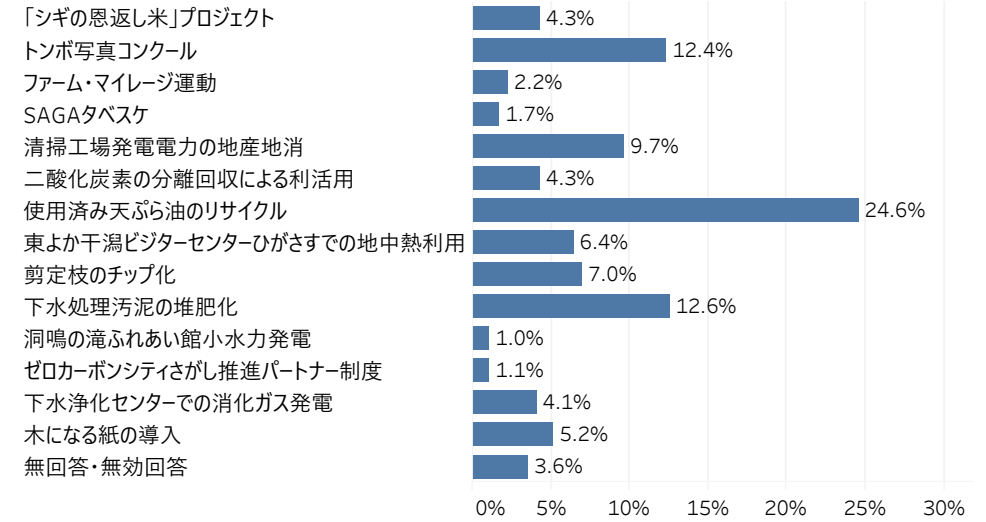


# <市民>

## 問4 関心の高い環境問題

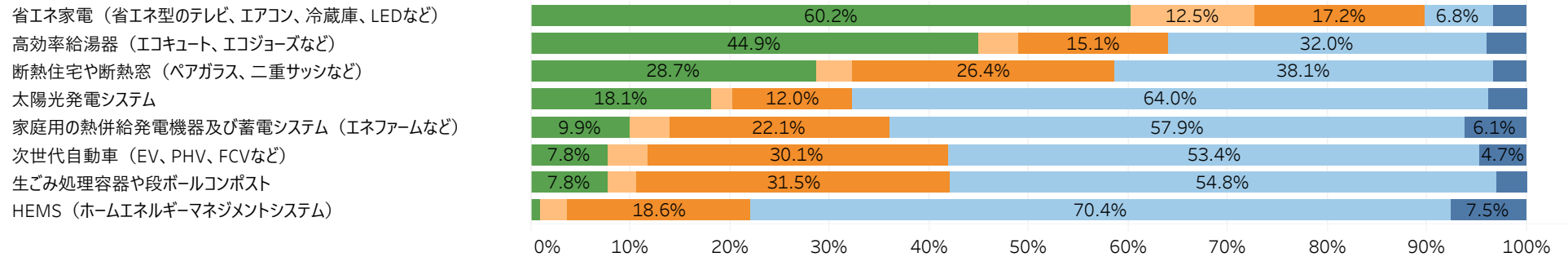


## 問7 市の取組



## 問6 環境に配慮した製品の利用状況

■ すでに導入済み ■ 今後、導入予定 ■ 導入してみたい ■ 導入の予定なし ■ 無回答・無効回答



## 問8 トンボに対するイメージ

トンボは佐賀市のシンボルであり、引き続き、トンボが飛び交うまちを目指すべき。

トンボの生態を知ることが佐賀市の環境、土地の成り立ち等を知ることにつながるため、今後もトンボをキーワードとした環境保全の取組を続けるべき。

環境分野における目指す姿は、トンボ以外の生き物や環境に意識を向けるような内容にした方が良い。

トンボと環境保全の関係がよくわからない。

これまでトンボを意識したことがない。

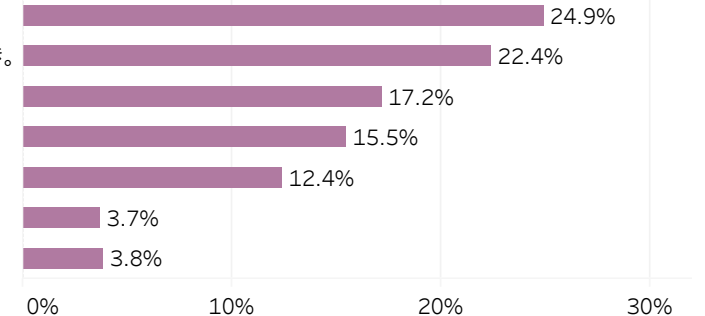
その他

無回答・無効回答

【その他の回答】

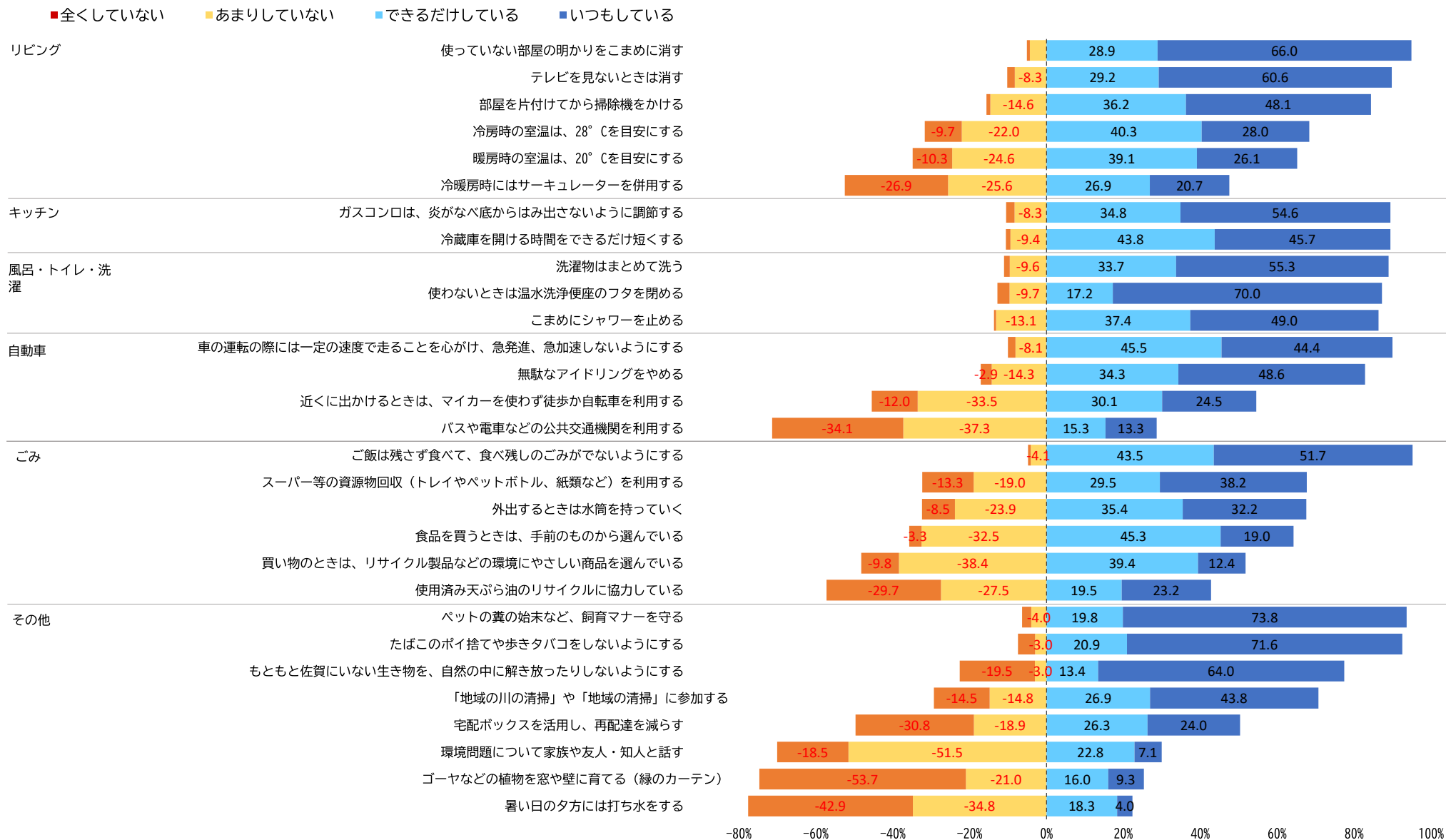
・トンボ好きじゃない

・害虫駆除に役に立つ



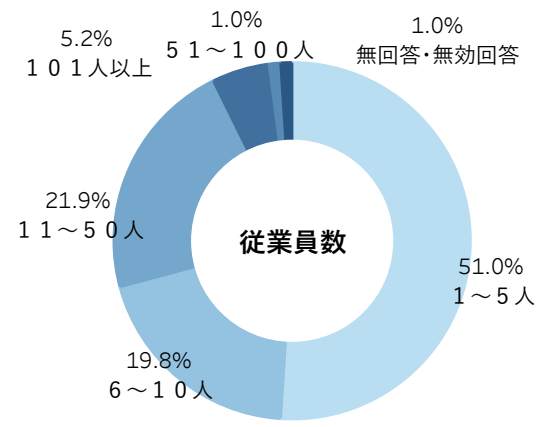
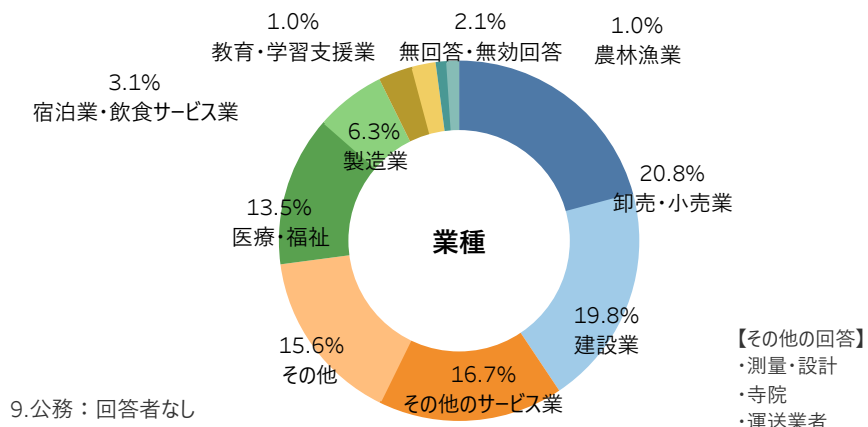
# <市民>

## 問5 環境に配慮した取組状況

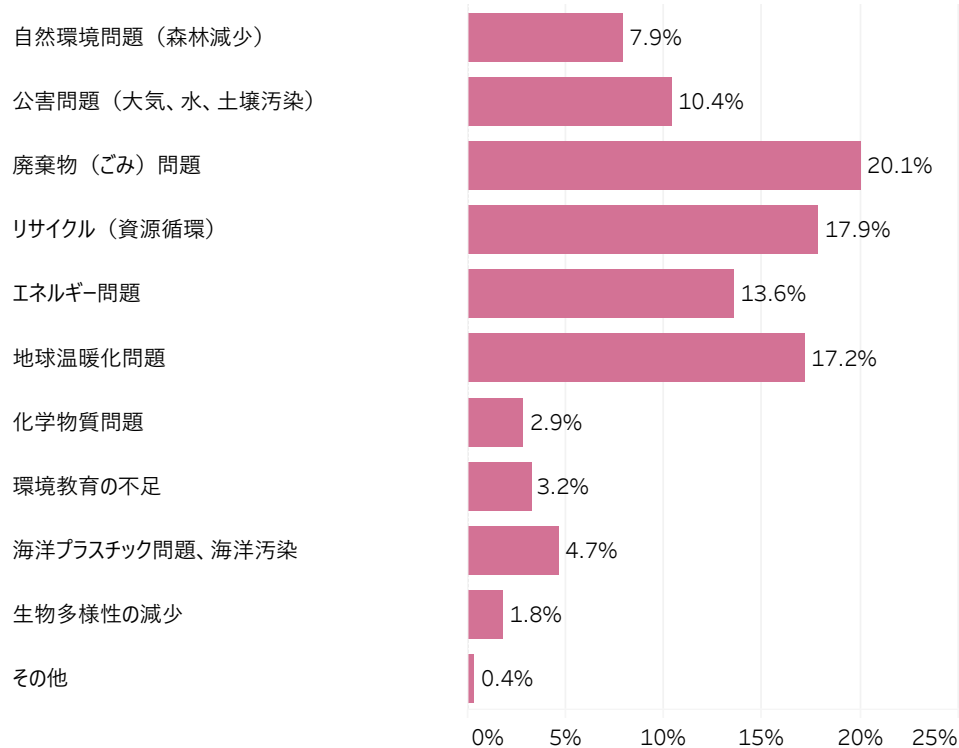


# <事業者>

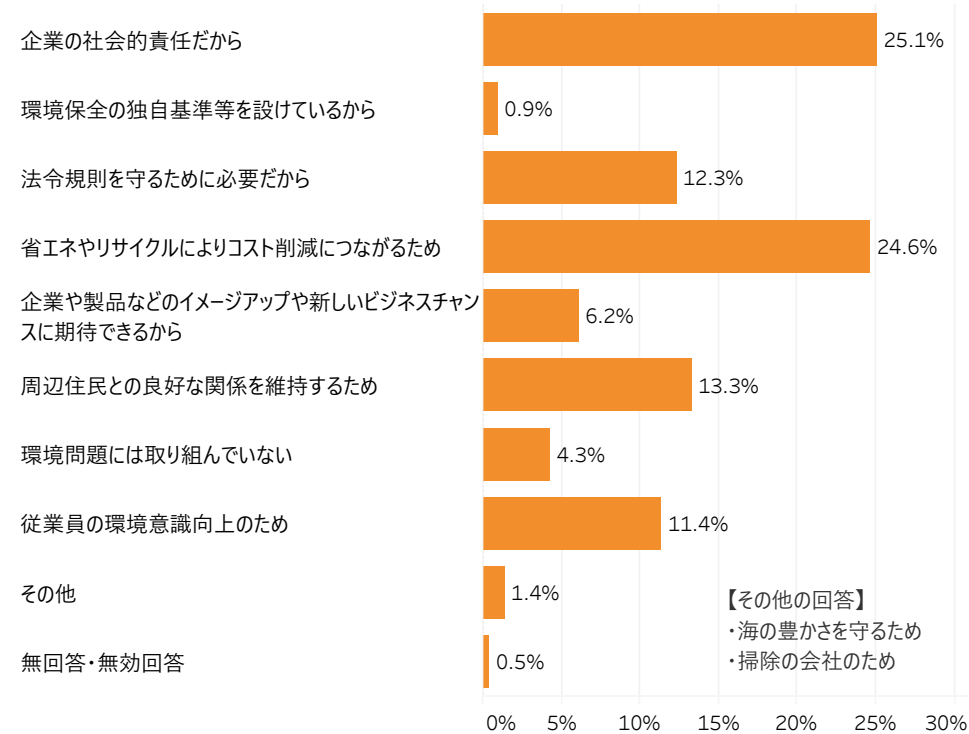
問1 回答者の属性



問2 関心の高い環境問題

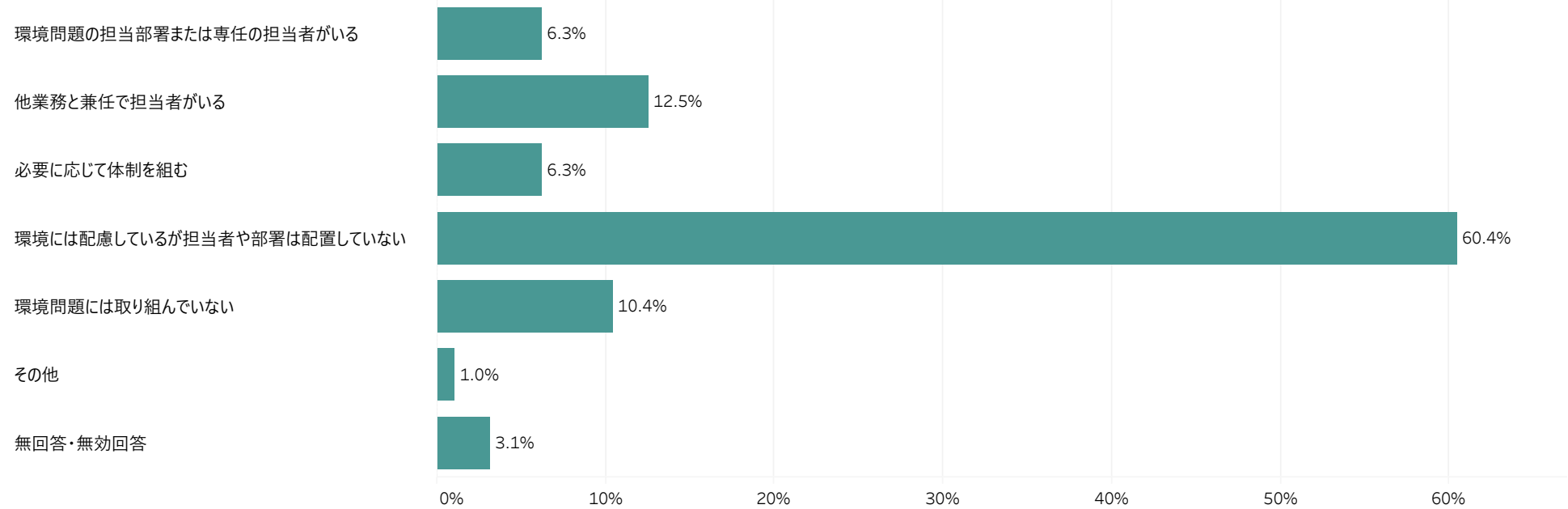


問3 環境問題に取り組んでいる理由

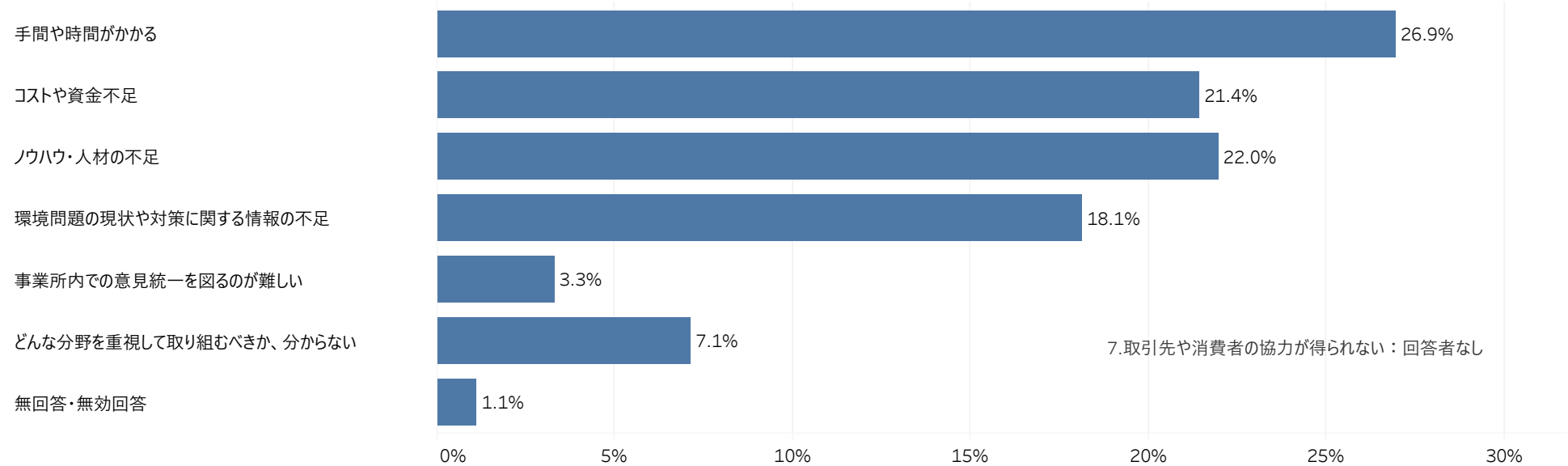


## <事業者>

### 問4 環境問題に取り組んでいる体制



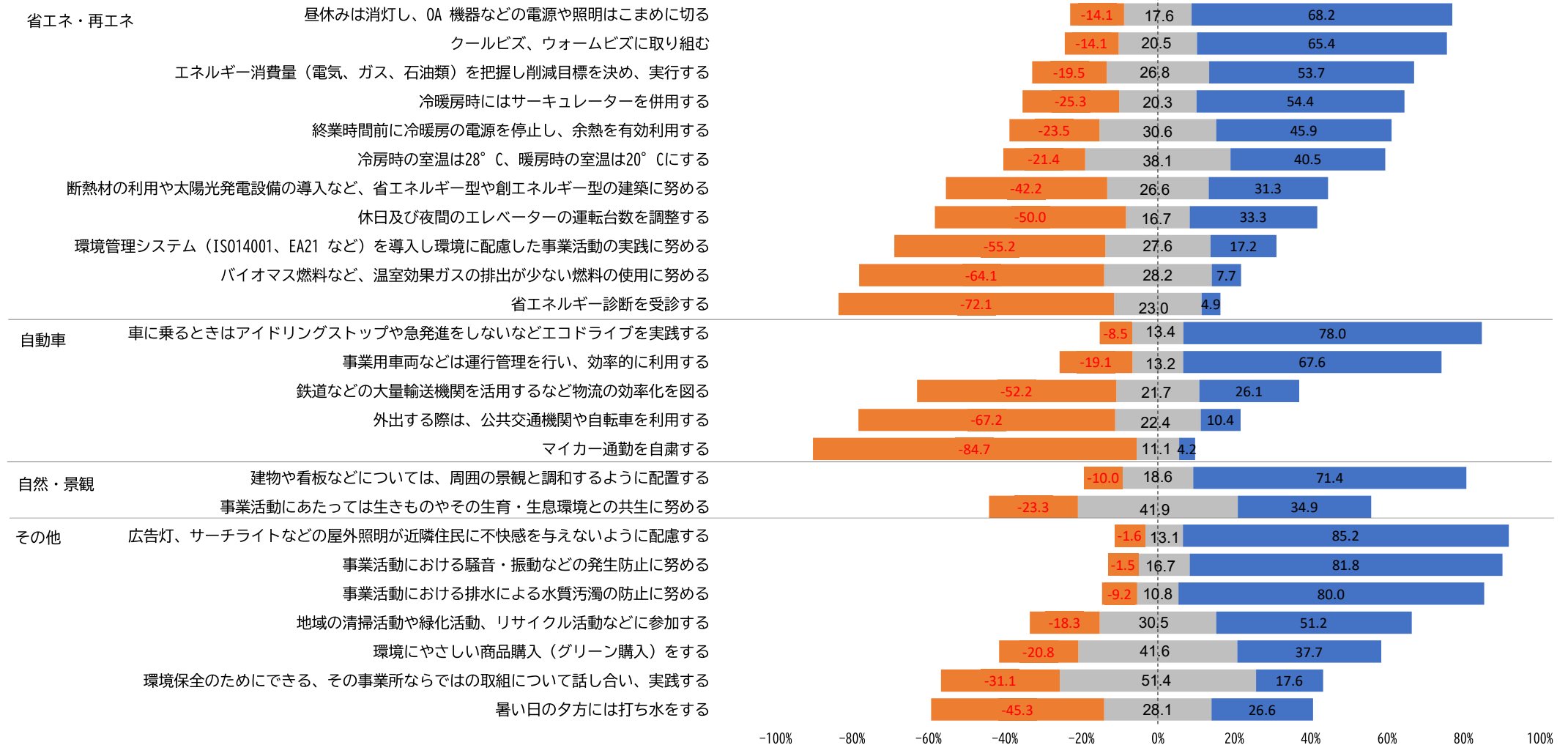
### 問5 環境問題への取り組みを進める上での課題



# <事業者>

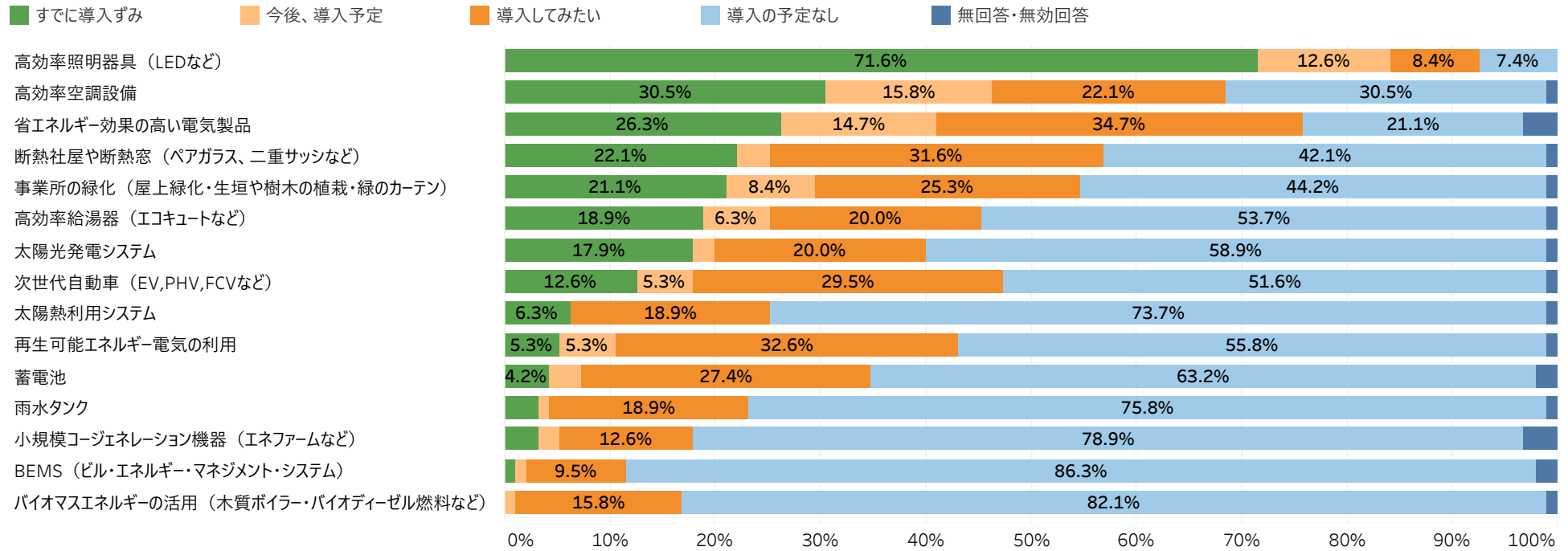
## 問6 環境に配慮した取組状況

■ 取り組む予定はない   ■ 取組を検討中   ■ すでに取り組んでいる

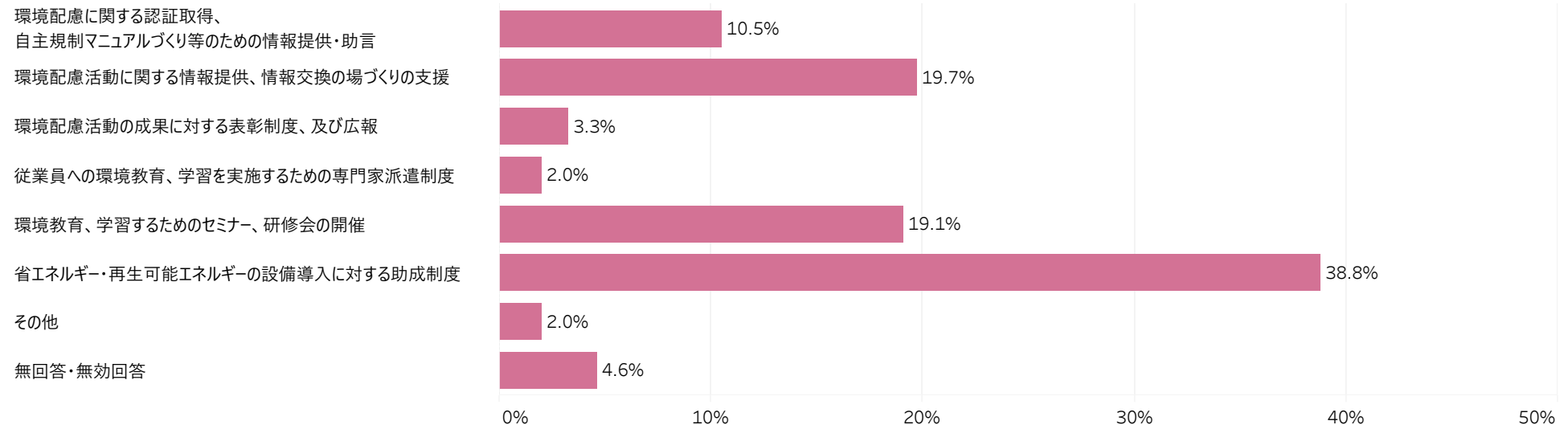


# <事業者>

## 問7 環境に配慮した設備の導入状況



## 問8 環境配慮のための取り組み活動において希望する支援策



調査票 佐賀市の環境に関するアンケート調査（市民）

■ 回答される方ご自身について伺います

問1 次の項目ごとに、該当する選択肢の番号をそれぞれ1つつつ選び○をつけてください。

年 齢	1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代	4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代以上
性 別	1. 男性 2. 女性 3. その他（            ）	
居 住 年 数	1. 5年未満 2. 5年～9年 3. 10年～19年	4. 20年～29年 5. 30年以上
居 住 地 区	1. 旧佐賀市 2. 諸富地区 3. 大和地区 4. 富士地区	5. 三瀬地区 6. 川副地区 7. 東与賀地区 8. 久保田地区
家 族 構 成	1. 単身 2. 夫婦のみ 3. 2世代（回答者とその親）	4. 2世代（回答者とその子） 5. 3世代以上 6. その他（            ）
住 宅 形 態	1. 持家（戸建） 2. 持家（集合住宅） 3. 賃貸	
職 業 （主な職業を 1つだけ選択）	1. 農林漁業 2. 建設業 3. 製造業 4. 卸売・小売業 5. 宿泊業・飲食サービス業	6. 教育・学習支援業 7. 医療・福祉 8. その他サービス業 9. 公務 10. その他（            ）
普段使用する 主な移動手段	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自家用車・バイク	4. 公共交通機関 5. タクシー 6. その他（            ）

## ■ 佐賀市の環境について伺います

問 2 佐賀市の環境について現在どの程度満足していますか。また、それは今後どの程度重要だと思いますか。次の項目ごとに、最も近い選択肢を「現在の満足度」、「今後の重要度」それぞれ1つずつ選び、該当する番号に○をつけてください。

項目	現在の満足度 (1項目につき1つ○)					今後の重要度 (1項目につき1つ○)				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
【例】 ○○○○○○○○ ⇒	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
自然の豊かさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
自然や動植物とのふれあいの場の多さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
自然景観・田園景観の美しさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
空気のきれいさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
水辺・河川のきれいさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
クリークのきれいさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
海のきれいさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
まちの静けさ（騒音・振動）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
まちの清潔さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
まち並みの美しさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
まちの緑の多さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
史跡・文化財などの豊富さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
環境を守る市民意識の高さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
環境保全活動への参加のしやすさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5



## ■ 環境に配慮した取組の状況について伺います

問 5 あなたのご家庭では、日常生活の中でできる環境に配慮した取組を行っていますか。あなたのご家庭における取組状況について、次の項目ごとに最も近い選択肢を一つずつ選び、該当する番号に○をつけてください。

項 目		現在のあなたの行動				
		いつも している	できる だけし ている	あまり してい ない	全くし ていな い	該当 しない
リビング	冷房時の室温は、28° Cを目安にする	1	2	3	4	5
	暖房時の室温は、20° Cを目安にする	1	2	3	4	5
	冷暖房時にはサーキュレーターを併用する	1	2	3	4	5
	使っていない部屋の明かりをこまめに消す	1	2	3	4	5
	テレビを見ないときは消す	1	2	3	4	5
	部屋を片付けてから掃除機をかける	1	2	3	4	5
キッチン	冷蔵庫を開ける時間をできるだけ短くする	1	2	3	4	5
	ガスコンロは、炎がなべ底からはみ出さないように調節する	1	2	3	4	5
トイレ・風呂・洗濯	こまめにシャワーを止める	1	2	3	4	5
	使わないときは温水洗浄便座のフタを閉める	1	2	3	4	5
	洗濯物はまとめて洗う	1	2	3	4	5
自動車	近くに出かけるときは、マイカーを使わず徒歩か自転車を利用する	1	2	3	4	5
	車の運転の際には一定の速度で走ることを心がけ、急発進、急加速しないようにする	1	2	3	4	5
	バスや電車などの公共交通機関を利用する	1	2	3	4	5
	無駄なアイドリングをやめる	1	2	3	4	5
ごみを減らそう	食品を買うときは、手前のものから選んでいる	1	2	3	4	5
	ご飯は残さず食べて、食べ残しのごみがでないようにする	1	2	3	4	5
	外出するときは水筒を持っていく	1	2	3	4	5
	スーパー等の資源物回収（トレイやペットボトル、紙類など）を利用する	1	2	3	4	5
	使用済み天ぷら油のリサイクルに協力している	1	2	3	4	5
	買い物のときは、リサイクル製品などの環境にやさしい商品を選んでいる	1	2	3	4	5

項 目		現在のあなたの行動				
		いつも している	できる だけし ている	あまり してい ない	全くし ていな い	該当 しない
こんな ことも エコ	暑い日の夕方には打ち水をする	1	2	3	4	5
	ペットの糞の始末など、飼育マナーを守る	1	2	3	4	5
	もともと佐賀にいない生き物を、自然の中に 解き放ったりしないようにする	1	2	3	4	5
	「地域の川の清掃」や「地域の清掃」に参加 する	1	2	3	4	5
	たばこのポイ捨てや歩きタバコをしないように する	1	2	3	4	5
	ゴーヤなどの植物を窓や壁に育てる (緑のカーテン)	1	2	3	4	5
	宅配ボックスを活用し、再配達を減らす	1	2	3	4	5
	環境問題について家族や友人・知人と話す	1	2	3	4	5

## ■ 環境に配慮した製品の利用について伺います

問 6 次のような環境に配慮した機器や設備を導入していますか。項目ごとにあてはまる選択肢を 1つずつ 選び、該当する番号に○をつけてください。

項 目	すでに 導入済み	今後、 導入予定	導入して みたい	導入の 予定なし
省エネ家電(省エネ型のテレビ、エアコン、冷蔵庫、LED など)	1	2	3	4
高効率給湯器(エコキュート、エコジョーズなど)	1	2	3	4
家庭用の熱併給発電機器及び蓄電システム (エネファームなど)	1	2	3	4
太陽光発電システム	1	2	3	4
次世代自動車(EV、PHV、FCV など)	1	2	3	4
断熱住宅や断熱窓 (ペアガラス、二重サッシなど)	1	2	3	4
生ごみ処理容器や段ボールコンポスト	1	2	3	4
HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)	1	2	3	4

## ■ 市の取組について伺います

問 7 あなたは佐賀市が行っている環境に関する取組についてご存知ですか。知っている取組をすべて選び、番号に○をつけてください。

- |                             |                           |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 「シギの恩返し米」プロジェクト          |                           |
| 2. トンボ写真コンクール               | 9. 剪定枝のチップ化               |
| 3. ファーム・マイレージ運動             | 10. 下水処理汚泥の堆肥化            |
| 4. SAGA タベスケ                | 11. 洞鳴の滝ふれあい館小水力発電        |
| 5. 清掃工場発電電力の地産地消            | 12. ゼロカーボンシティさがし推進パートナー制度 |
| 6. 二酸化炭素の分離回収による利活用         | 13. 下水浄化センターでの消化ガス発電      |
| 7. 使用済み天ぷら油のリサイクル           | 14. 木になる紙の導入              |
| 8. 東よか干潟ビジターセンターひがさすでの地中熱利用 |                           |

問 8 佐賀市では、「守り、育み、未来をつくる トンボ飛び交うまち さが」を環境分野における目指す姿として、環境保全の取組を進めてきました。佐賀市の環境とトンボに対する、ご自身のイメージやお考えについて、最も近い選択肢をすべて選び、該当する番号に○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. トンボは佐賀市のシンボルであり、引き続き、トンボが飛び交うまちを目指すべき。                                |
| 2. トンボの生態を知ることは佐賀市の環境、土地の成り立ち等を知ることにつながるため、今後もトンボをキーワードとした環境保全の取組を続けるべき。 |
| 3. 環境分野における目指す姿は、トンボ以外の生き物や環境に意識を向けるような内容にした方が良い。                        |
| 4. トンボと環境保全の関係がよくわからない。  |
| 5. これまでトンボを意識したことがない。  |
| 6. その他 ( )   |

## ■ 自由意見

佐賀市にふさわしい（佐賀市ならではの）環境施策、その施策の具体的な推進方策のご提案、困っている環境問題など、ご自由にご記入ください。


アンケートはこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

返信用封筒に入れ、令和6年4月12日（金）までに郵便ポストへ投函してください。

調査票 佐賀市の環境に関するアンケート調査（事業者）

## ■ 貴事業所について伺います

問1 次の項目ごとに、該当する選択肢の番号をそれぞれ1つずつ選び○をつけてください。

業種 (主な業種を 1つだけ選 択)	1. 農林漁業 2. 建設業 3. 製造業 4. 卸売・小売業 5. 宿泊業・飲食サービス業	6. 教育・学習支援業 7. 医療・福祉 8. その他のサービス業 9. 公務 10. その他 ( )
従業員数	1. 1～5人 2. 6～10人 3. 11～50人	4. 51～100人 5. 101人以上

## ■ 環境問題に対する貴事業所の考え方等について伺います

問2 貴事業所で関心の高い環境問題はどれですか。次の中から、該当するものをすべて選び、番号に○をつけてください。

1. 自然環境問題（森林減少）	6. 地球温暖化問題
2. 公害問題（大気、水、土壌汚染）	7. 化学物質問題
3. 廃棄物（ごみ）問題	8. 環境教育の不足
4. リサイクル（資源循環）	9. 海洋プラスチック問題、海洋汚染
5. エネルギー問題	10. 生物多様性の減少
	11. その他 ( )

問3 環境問題に取り組んでいる理由は何ですか。次の中から、該当するものをすべて選び、番号に○をつけてください。

1. 企業の社会的責任だから
2. 環境保全の独自基準等を設けているから
3. 法令規則を守るために必要だから
4. 省エネやリサイクルによりコスト削減につながるため
5. 企業や製品などのイメージアップや新しいビジネスチャンスに期待できるから
6. 周辺住民との良好な関係を維持するため
7. 環境問題には取り組んでいない
8. 従業員の環境意識向上のため
9. その他 ( )

問 4 どのような体制で環境問題に取り組まれていますか。あてはまるものを 1つ 選び、番号に○をつけてください。

1. 環境問題の担当部署または専任の担当者がいる
2. 他業務と兼任で担当者がいる
3. 必要に応じて体制を組む
4. 環境には配慮しているが担当者や部署は配置していない
5. 環境問題には取り組んでいない
6. その他 ( )

問 5 環境問題への取組を進めるうえで、どのようなことが課題になっていますか。次の中から、該当するものを すべて 選び、番号に○をつけてください。

1. 手間や時間がかかる
2. コストや資金不足
3. ノウハウ・人材の不足
4. 環境問題の現状や対策に関する情報の不足
5. 事業所内での意見統一を図るのが難しい
6. どんな分野を重視して取り組むべきか、分からない
7. 取引先や消費者の協力が得られない
8. その他 ( )

## ■ 環境に配慮した取組の状況について伺います

問 6 貴事業所が現在行っている環境保全に関する取組について、次の項目ごとに最も近い選択肢を一つずつ選び、該当する番号に○をつけてください。

項 目	現在の貴事業所の取組			
	すでに 取り組ん でいる	取組を 検討中	取り組む 予定はな い	該当 しない
エネルギー消費量（電気、ガス、石油類）を把握し削減目標を決め、実行する	1	2	3	4
昼休みは消灯し、OA 機器などの電源や照明はこまめに切る	1	2	3	4
終業時間前に冷暖房の電源を停止し、余熱を有効利用する	1	2	3	4
クールビズ、ウォームビズに取り組む	1	2	3	4
冷房時の室温は 28° C、暖房時の室温は 20° Cにする	1	2	3	4
冷暖房時にはサーキュレーターを併用する	1	2	3	4
暑い日の夕方には打ち水をする	1	2	3	4
環境にやさしい商品購入（グリーン購入）をする	1	2	3	4
休日及び夜間のエレベーターの運転台数を調整する	1	2	3	4
環境保全のためにできる、その事業所ならではの取組について話し合い、実践する	1	2	3	4
断熱材の利用や太陽光発電設備の導入など、省エネルギー型や創エネルギー型の建築に努める	1	2	3	4
バイオマス燃料など、温室効果ガスの排出が少ない燃料の使用に努める	1	2	3	4
外出する際は、公共交通機関や自転車を利用する	1	2	3	4
マイカー通勤を自粛する	1	2	3	4

項 目	現在の貴事業所の取組			
	すでに 取り組ん でいる	取組を 検討中	取り組む 予定はな い	該当 しない
事業用車両などは運行管理を行い、効率的に利用する	1	2	3	4
車に乗るときはアイドリングストップや急発進をしないなどエコドライブを実践する	1	2	3	4
鉄道などの大量輸送機関を活用するなど物流の効率化を図る	1	2	3	4
事業活動にあたっては生きものやその生育・生息環境との共生に努める	1	2	3	4
地域の清掃活動や緑化活動、リサイクル活動などに参加する	1	2	3	4
建物や看板などについては、周囲の景観と調和するように配置する	1	2	3	4
事業活動における騒音・振動などの発生防止に努める	1	2	3	4
広告灯、サーチライトなどの屋外照明が近隣住民に不快感を与えないように配慮する	1	2	3	4
事業活動における排水による水質汚濁の防止に努める	1	2	3	4
環境管理システム（ISO14001、EA21 など）を導入し環境に配慮した事業活動の実践に努める	1	2	3	4
省エネルギー診断を受診する	1	2	3	4

## ■ 環境に配慮した製品の利用について伺います

問 7 貴事業所では再生可能エネルギーや省エネ設備を導入していますか。項目ごとにあてはまる選択肢を1つずつ選び、該当する番号に○をつけてください。

項目	すでに導入済み	今後、導入予定	導入してみたい	導入の予定なし
高効率照明器具（LED など）	1	2	3	4
高効率空調設備	1	2	3	4
省エネルギー効果の高い電気製品	1	2	3	4
高効率給湯器（エコキュートなど）	1	2	3	4
太陽光発電システム	1	2	3	4
太陽熱利用システム	1	2	3	4
小規模コージェネレーション機器（エネファームなど）	1	2	3	4
蓄電池	1	2	3	4
バイオマスエネルギーの活用 （木質ボイラー・バイオディーゼル燃料など）	1	2	3	4
次世代自動車（EV,PHV,FCV など）	1	2	3	4
事業所の緑化（屋上緑化・生垣や樹木の植栽・緑のカーテン）	1	2	3	4
断熱社屋や断熱窓（ペアガラス、二重サッシなど）	1	2	3	4
雨水タンク	1	2	3	4
BEMS（ビル・エネルギー・マネジメント・システム）	1	2	3	4
再生可能エネルギー電気の利用	1	2	3	4

